

キャリヤブレーキ部早期腐食・摩耗防止について

冬季に融雪剤・凍結防止剤を道路上に使用する地域や海岸で塩害を受ける地域の使用において、発錆によるキャリヤブレーキ部に早期摩耗が生じる場合があります。

■ 走行後、作業後の注意

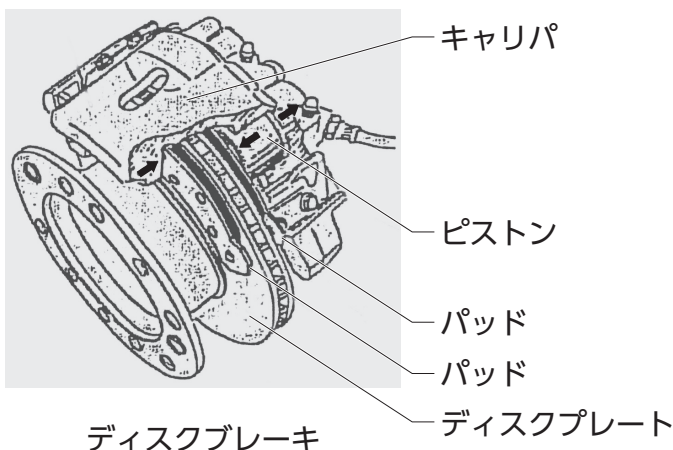
次のようなときは、必ず洗車・下回り洗浄をしてください。汚れたままでいると車輻下回りの部品などが腐食し、故障やブレーキ部の異常摩耗により制動力の低下につながる恐れがあります。

- ・凍結防止剤を散布した道路を走行したとき
- ・沿岸地帯を走行したとき

また、塩害を受けた状態で長期間車両を移動せずにクレーン作業を行っていると、ブレーキのディスクプレートの表面にさびが発生し、さびが進行する場合があります。

定期的に車輻を動かしブレーキをかけて表面のさびを落としてください。

■ 塩害による腐食・摩耗(参考例)



ディスクプレート腐食



表面のざらつき凹凸



良好な通常摩耗表面

メンテナンスのご用命はタダノ指定サービス工場へ



株式会社 タダノ CS企画部作成